

# 第6回 創剤カンファレンス静岡

平成 29年 12月 15日 (金) 13:00-17:00

静岡県立大学 小講堂

「創剤カンファレンス静岡」では、製薬企業等で製剤の研究開発に携わっている研究者による特別講演と、静岡県立大学薬学部と製薬企業の研究者による最新の研究成果発表を行います。どなたでも無料で参加できます (事前申込不要)。  
多数の参加をお待ちしております。

13:00-13:05	開会挨拶 岩尾 康範 (静岡県大・薬・創剤科学・准教授)
13:05-14:05 製剤設計・製剤評価 座長 内野 智信	Shimul Halder (静岡県大・薬・薬物動態) 「Improved Oral Absorption Characteristics of Megestrol Acetate with Reduced Pharmacokinetic Transitions Evoked by Food Intake」 椎野 甲斐 (科研製薬 (株)) 「多孔質球形粒子を用いた溶融造粒法の最適化検討」 高野 秀仁 (亀田総合病院) 「レバミピド含有チョコレート調製の調製と服用性の評価」 内田 信也 (静岡県大・薬・実践薬学・准教授) 「電子味覚システムによる薬剤の服用性予測」
14:05-14:50 製剤設計 座長 内田 信也	木村 晋一郎 (静岡県大・薬・創剤科学・助教) 「低融点ワックスを用いた温度感受性製剤の設計と評価」 宮寄 靖則 (静岡県大・薬・臨床薬剤・准教授) 「透湿性保護軟膏の開発と評価」 岩尾 康範 (静岡県大・薬・創剤科学・准教授) 「植物性ワトガ <sup>®</sup> 剥皮膜の処方最適化を目指したカールダウ <sup>®</sup> 手法の確立」
14:50-15:10	Coffee Break
15:10-16:10 特別講演 座長 岩尾 康範	池田 幸弘 (武田薬品工業 (株) ファーマシューティカル・サイエンス・リサーチマネージャー) 「創薬研究と創剤研究、そのハブとしての物性研究」
16:10-16:55 DDS製剤 座長 木村 晋一郎	小出 裕之 (静岡県大・薬・医薬生命化学・助教) 「難治性疾患治療に向けた合成高分子ナノ粒子の開発」 石田 悠記 (花王(株)) 「スフィンゴミエリンリポソームのサルコペニア改善効果」 内野 智信 (静岡県大・薬・臨床薬剤・講師) 「薬物封入ヘキサソームの物性および経皮吸収性評価」
16:55-17:00	閉会挨拶 板井 茂 (静岡県大・薬・創剤科学・教授)

連絡先：岩尾康範 (静岡県立大学薬学部創剤科学分野)

Tel: 054-264-5612 E-mail: yasuiwao@u-shizuoka-ken.ac.jp

主催：静岡県立大学薬学部/創剤コンソーシアム

協賛：製剤機械技術学会, 日本薬剤学会, 日本薬学会